

スマートAIボード Lite

65インチ



86インチ

	サイズ	65 インチ	86 インチ
システム	CPU	4Core@1.5G	
	RAM	8GB	
	フラッシュメモリー	64GB	
ディスプレイ	スクリーンタイプ	D-LED	D-LED
	解像度	4K (3840 × 2160)	
	リフレッシュレート	60Hz	
	マルチタッチ	20 点マルチタッチ操作	
	アンチグレア	○	
	輝度自動調整	○	
スピーカー	音域	20Hz ～ 20KHz	
	内蔵数	4	
マイク	集音距離	8m	
	集音角度	180°	
	内蔵数	2	
電源	使用電源	100V ～ 240V、50/60Hz	
	消費電力	350W	450W
重量とサイズ	本体サイズ W × H × D(mm)	1486.5 × 908.6 × 89.1	1963.8 × 1176.1 × 95
	梱包サイズ W × H × D(mm)	1650 × 1050 × 210	2090 × 1375 × 280
	NET 重量 (kg)	43	76
	GROSS 重量 (kg)	54	98
使用環境	温度	0℃～40℃	
	湿度	10%～95% (結露なきこと)	
	高度	5,000 メートル以下	

Windows パソコン (オプション)		
	i5	i7
CPU	Intel Core i5-8500	Intel Core i7-8700
OS	Windows10	
メモリー	8GB SO-DIMM DDR4 2400MHz	16GB SO-DIMM DDR4 2400MHz
ハードディスク	M.2 2280 128GB SSD	M.2 2280 256GB SSD

簡単で滑らか、これ一台
スマートAIボード Lite

Smooth | Simple | Sleek

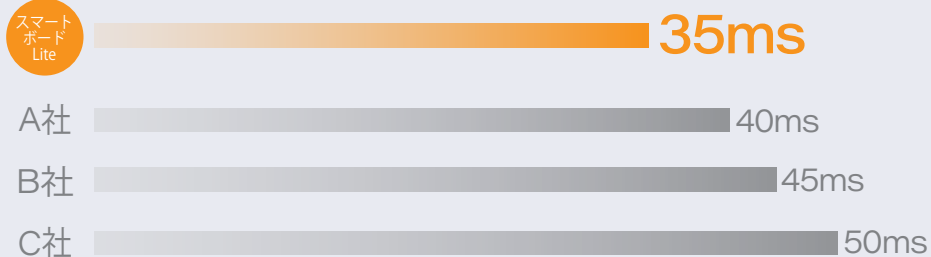


手書きを超えたデジタル

ホワイトボードとして使用する時、スマートAIボードLiteはまったくストレスなく新しいアイデアを形にしメンバーと共有することができます

わずか35msの低遅延と±1mmの精度で手書きと変わらない滑らかさ

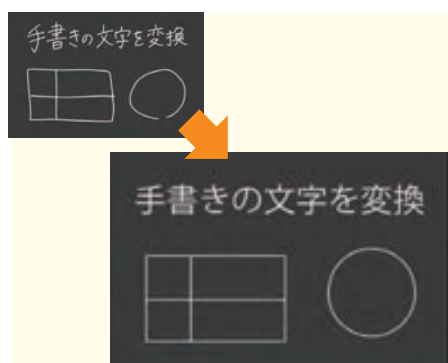
書き込み遅延速度の比較
書き込み遅延速度とは、ペンをタッチしてから実際に画面上に筆跡が現れるまでの時間のことです。この時間が長いと、自分が書いた感覚と画面への表示に差が生じて書きにくいと感じるようになります。



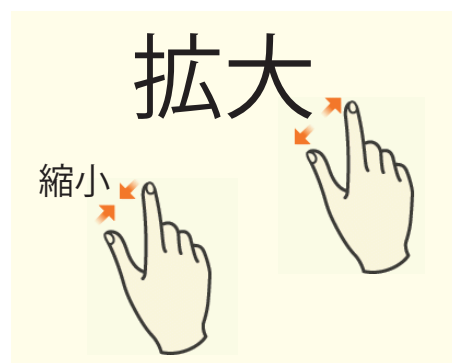
AI制御によって実現する手書きではできないデジタル機能



トメやハネなどの
繊細な表現も認識します



手書きの文字やフローチャートを
デジタルデータとして認識・変換



ドラッグやズームイン・アウトなど
スマホで慣れ親しんだ操作が可能

鮮やかで目に優しいディスプレイ

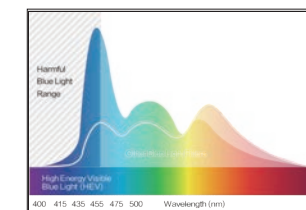
スマホからもパソコンからも高画質でコンテンツ共有できるスマートAIボードLiteは
従来であれば黄ばんだように見えてしまう画面も鮮やかなまま目に優しく映ります

スマホからもパソコンからも
高速でスムーズなコンテンツ共有

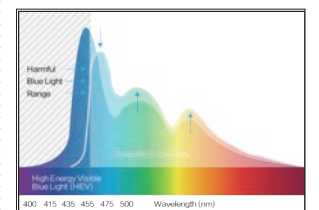


プレゼンテーションボードで重要なコンテンツの共有が自由自在
スマートAIボードLite側からも逆転制御ができるのでスマートなプレゼンができます

自然な色でブルーライトカット



従来のブルーライトカットは
有害ではない青い部分も強制的にカットするため、青味が消えて画面が黄色っぽくなってしまいました。



スマートAIボードLiteのブルー
ライトカットは有害な部分はカットしつつ、そうでない青は残しカット前とほぼ変わらない色味を再現しました。

スマートAIボードLiteで実現する様々なシーン

教室



教室の新しい黒板として、電子教材が取扱い易くなり
また教室にいない生徒への配信なども容易に行えるようになります

セミナー



セミナーや研修、ワークショップなどで
ホワイトボード機能や投影機能をフル活用できます

社内ミーティング



少人数の社内ミーティングでは各々の資料を簡単に共有
書き込みも自在なので活発な議論ができます